



令和2年度目黒区立第十一中学校の重点的取組

令和2年7月
目黒区立第十一中学校
保護者会資料

本校の教育目標

「思いやり」「責任感」「実行力」

人間尊重の教育を基調として、自ら学び、考え、よりよい生き方を実践できる生徒を育成する。

昨年度の課題

肯定的評価平均 80.1%

「学校は、学ぶ意欲等を高めるために工夫した授業を行っている」67.3%

「学校は、いじめ防止等に努めている」64.6%
令和元年度学校評価結果(全学年保護者)

本年度の重点的取組

教育目標を達成するための基盤として、生徒の「確かな学力の向上」と「豊かな心の育成」を取組の重点に位置づけ、次のような教育活動を推進

- 「きめ細やかな学習指導の徹底」
- 「人間としての生き方を深める道徳」
- 「地域社会とともに育てる」

確かな学力の向上

○ 個に応じた「きめ細やかな学習指導の徹底」

指導方法工夫改善加配教員や時間講師の活用と校内努力により、5教科すべてにおいて習熟度別、少人数、ティーム・ティーチング等、形態を工夫した授業を展開し、生徒の資質・能力を高める。



○ 「主体的・対話的で深い学び」の充実

目黒区教育開発指定校の研究成果を活用し、授業改善と工夫を重ねて教員の授業力を高める。

豊かな心の育成

○ 「人間としての生き方を深める道徳」の着実な実践

道徳科において全教員によるローテーション授業を実践し、道徳的判断力・心情・実践する意欲と態度を育成する。

○ hyper QUの活用

hyper QUを学級経営に効果的に活用して生徒理解に努め、生徒との信頼関係を高める。

※hyper QUとは 生徒一人一人の意欲、満足感や学級での居心地の良さを知り、生徒が自身のソーシャルスキルを客観的に把握し高めるとともに、いじめ問題の早期発見と対応の促進、よりよい学級集団づくりに活用することを目的としたアンケート



○ 教育相談の充実

全教員によるハートフルウィークや、スクールカウンセラー・校長による1年生全員面談などを行い、教育相談の充実に努める。



新型コロナウイルス感染防止対応に関する本校の状況

令和2年7月
目黒区立第十一中学校
保護者会資料

学習面での対応（授業時数の確保）

行事の精選

○ 行事の精選若しくは実施形態の変更

すべての行事について検討し可能な限り精選、体育大会・修学旅行は確保

精選若しくは実施形態を変更して授業時数を確保した行事等

月日（当初予定）	曜日	行事	
6/6	土	体育大会	日程変更10/23・縮小
6/29-7/1	月火水	前期中間➡（仮称）確認テスト	日数3日→1日・実施教科数9科→5科・設定時間を縮小
7/8	水	セーフティ教室	授業をカットせず規模を縮小して実施
7/10	金	道徳授業地区公開講座保護者会	×カット
7/14	火	関係小学校説明会	×カット
7/17	金	大掃除・地域清掃	×カット
7月末まで	木	校内研修2年	授業をカットせず実施形態を変更して実施
9/4	金	学級懇談会	× 授業をカットせず7月に実施
9/10, 11, 14	木金月	前期期末	日数3日→2日
9/16	水	小中連携の日	未定
9/24	木	校内研修3年	授業をカットせず実施形態を変更して実施
10/24	土	学習発表会・振替休業	展示を1月学校公開週間で実施、 合唱は3月形態変更し実施の方向で検討
11/11-13	水木金	期末中間考査	日数3日→2日
11/20	金	いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議	未定
11/27	金	持久走大会・査定会	×カット
12/25	金	スキー教室	×カット
1/29	金	職場訪問（1年）	×カット
2/4	木	校内研修会（1年）	授業をカットせず実施形態を変更して実施
2/17	水	小中連携の日	未定
2/24-26	水木金	後期期末考査	日数3日→2日

延期した行事

5/23-25 8/30-9/1		修学旅行	日程変更2/27-3/1
---------------------	--	------	--------------

新規授業時数創出

- 振替をとらない土曜6時間授業を年間8回実施
- 水曜日に6校時授業を年間35回実施
- 夏季休業 11日間短縮

生活面での対応

日常の配慮

○ 消毒

よく手を触れる箇所や共用物は1日に1回以上、消毒液を浸した布巾等で拭き上げ

○ 給食

- ・ クラスを半分に分け喫食
- ・ 配膳の過程を省略できる献立の実施



行事での配慮

○ 認証式・セーフティ教室 リモートで実施

○ 避難訓練 密にならない避難場所の工夫

井 俊行

